

各務原市地域包括支援センターつつじ苑通信

平成23年3月号

東北関東大震災により被災されました皆様へ心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復興を願っております。

3月で平成22年度は終わり4月からは平成23年度の新学期ならぬ新年度を迎えます。地域包括支援センターつつじ苑も6年生になります。

皆様方のご指導を仰ぎ、お力添えをいただきながら平成23年度も3人でスクラムを組んでまいりますので今後ともよろしくお願い致します。

年度末に少し重い話になりますが今回は困難との遭遇について考えてみました。何十年か年を重ねていくと必ず一つや二つの苦労話をお持ちだと思います。

「ひとつどころか10本の指があっても足りんわ」と言われる方もあるかもしれません。戦争を経験された方、台風や地震、水害等の自然災害、親しい人との死別、人との確執、金銭的な苦労、病気との闘い、すべてを失い茫然と立ち尽くす、涙さえ枯れてしまう、そんな厳しい経験もあるかもしれません。

人それぞれに経験された苦労は違うと思いますが皆さんはどのようにそれを乗り越えてこられましたか？ うまく付き合っていくしかない病気や障害もありますね。

今ここにあり、この通信を読んでもただける皆さんはきっとさまざまな方法で前に進んでこられたのだと思います。立ち向かったり、避けたり、助けられたり、協力しあったり・・・うまく付き合って一日一日を過ごして今日へとつなげてこられたと思います。

凍りついた川の下を流れる水のように静かに時をしのぎ、いつか氷が解けて陽の光が川に差し込む日が来ると信じて過ごした日を「あんなこともあったね」と振り返ることができる今に感謝したいですね。



ほほえみ

平成23年3月25日生まれの赤ちゃんです。

これから生きていきます。
心やさしい人に育ちますように
苦しい時にくじけない心を持てますように・・・

前回の通信のアンケートにたくさんの方からお答えいただきありがとうございました。今後の取り組みに大いに役立てたいと思っております。もし、まだ出されていない方がありましたらいつでも受け付けておりますので是非ご意見をいただくと嬉しいです。

「もっとあーしろ、こーしろ。アレも載せろ」等、ご意見お待ちしております。

電話 058-371-2226 FAX058-371-8431 (担当 長谷川・西脇・林)